

スーパーロボット マッハバロン (1974~1975)

メディア TV

ジャンル 特撮

製作国 日本

色彩 Color

1974/10/07 ~ 1975/03/31

TV放映

月曜日

19:00~19:30

日本テレビ

【解説】

ロボット工学の権威・嵐田陽一郎博士が暗殺されて10年。その首謀者ララーシュタインは、強大なロボット帝国を指揮し、本格的な侵略活動を開始した。生き残った息子・嵐田陽は、国際科学救助隊KSS（キス）に参加、父の遺したマッハバロンを操縦して戦いを挑む。

『スーパーロボット レッドバロン』に続いて（半年のブランクを経て、別時間枠で放映）制作された巨大ロボットアクションだが、ストーリー上は無関係。メカ描写の緻密さは共通しているが、重厚無骨な『レッドバロン』に対し、KSSのセットやデザイン等、スマートかつポップ感覚あふれたアクション活劇を目指した点がうかがえる。井上忠夫（大輔）によるパワフルな主題歌も、作品のカラーを強力に後押ししていた。終盤、ロボット帝国との戦いは熾烈になり双方に犠牲が出るに至るが、決着がつくことなく番組は終了した。

【クレジット】

監督

鈴木俊継

高野宏一

山本正孝

鈴木清

前川洋之

浜しんぎ

プロデューサー

安田暉

(日本テレビ)

川口晴年

(日本テレビ)

小林哲也

上村宏

原案

斎藤汎司

(日本テレビ)

渡辺一彦

(日本テレビ
音楽)

脚本

山崎晴哉

上原正三

井上知士

撮影

石山信雄

大岡新一

ミニチュア造形

ヒルマ・モデル・クラフト

視覚効果

デン・フィルム・エフェクト

美術

丸山裕司

小川富美夫

編集	小倉昭夫	
音響効果	イシダサウンドプロ	
音楽	竹田由彦	
演奏	コンセール・レニエ	
アクション	中山太郎 遊佐知幸	
ロボットデザイン	田中（メ見）一	
ナレーター	岸田森	
出演	下塚誠	嵐田陽／マッハバロン操縦者
	木下ユリ	小杉愛／K S S 隊員
	カ石考	岩井明／K S S 隊員
	加藤寿	白坂譲司／K S S 隊員
	内海敏彦	小杉健一
	団次郎	村野博士／K S S 隊長
	深江章喜	花倉刑事
	伊海田弘	ゲオルグ・ララーシュタイン（ロボット帝国首領）
	麿のぼる	タンツ陸軍参謀
	所雅樹	スーカン海軍参謀
	桜木栄一	ゲラー空軍参謀
	木村章平	